

外国人児童の 指導方法学ぶ

徳島市

日本語教師対象セミナー

外国人児童らへの日本語指導の在り方を考えるセミナー「外国にルーツを持つ子どもたちの未来への責任」(JTMとくしま日本語ネットワーク主催)が4日、徳島市内の県国際交流プラザで開かれ、日本語教師ら43人が参加した。

国際日本語普及協会(東京)の関口明子さんと赤木朋子さんが「日本語学習の場は、子どもた

2009年(平成21年)7月5日 日曜日

2009年(平成21年)7月4日 土曜日

ベスト。国語の音読を聞いてあげるなどの手助けなら支障はない」「学習言語は日常生活言語の語彙の量に比例する。読み聞かせや作文を続けるといった方法がある」などと答えていた。

テレビ 16 17

きょうの紙面

きょう徳島大空襲から64年

30 31

木造住宅の耐震改修進まず
阪神、投打がかみ合い快勝
藤井・美波町長が辞表提出
外国人1400人超の日本語教育
移動編集局
連載「清流とともに」

25 28 25 19 3

ひろば	27
小説	24
碁将棋	5
株・商況	8 10 11
おくやみ	25
あどねっと	26
交通案内	5
求人案内	29

事件・事故は ☎088-622-3000へ
読者室 ☎088-655-7370へ

徳島新聞ホームページ www.topics.or.jp